

児童発達支援事業 5 領域プログラム

「健康・生活」

- ・ トイレトレーニングや手洗いなど日常を衛生的に過ごすための療育
- ・ 生活リズムや学習習慣を身につける
- ・ 来所時の体温測定や所見観察

「運動・感覚」

- ・ バランスストーンやハードルを用いたバランス感覚の向上
- ・ 専門の講師を招いた運動能力の向上を目的とした療育
- ・ さまざまな質感の遊具を用いて手先・足先の感覚能力の向上
- ・ ピアノ講師を招いた指先や音感の感覚統合

「認知・行動」

- ・ 認知行動療法を用いた感情コントロールの習得
- ・ 困り感の高い衝動的な行動に対して、別の行動に代えることで本人や周囲の困り感に対するアプローチ
- ・ 自己肯定感を高めるために、心理的アプローチを用いた療育

「言語・コミュニケーション」

- ・ 英語の専門講師を招いて異文化の言葉に触れる機会を持つ
- ・ 他者との遊具の貸し借りや、ゲームのやりとりを通した適切なコミュニケーションの習得
- ・ 必要に応じてフラッシュカードやかるたなどを用いた語彙能力の向上

「人間関係・社会性」

- ・ 他者と協力しながら課題を乗り越えていくことで、人間関係構築の方法を学ぶ
- ・ お買い物やごっこあそびなど、子供の能力に合わせたロールプレイによる社会性の向上
- ・ 縦割りで様々な年齢の他児と関わることで状況に応じた役割を習得する